

2020年10月7日
東海旅客鉄道株式会社

東海道本線 西岡崎駅 普通列車が一部ホームから外れてドアを開扉した事象について

1. 発生日時 2020年10月6日（火）19時35分頃

2. 発生場所 東海道本線 西岡崎駅構内

3. 当該列車 下り普通列車（岡崎駅 19:32 発、岐阜駅 21:02 着、4両編成）

4. 概要

- ・下り普通列車は、西岡崎駅で所定停止位置を越えて停車し、その場で最後部に乗務していた車掌がドアを開扉しました（※1）。
 - ・その後、車両に搭載されているデータ等を解析したところ、最前部のドア1扉が、ホームから外れていたことが判明しました。
 - ・お客様の転落はありませんでした。
- ※1：ドアが開扉していた時間は、約25秒です。

<これに伴う列車影響>

【運 休】 部分運休列車：下り1本（当該列車）

【影響人員】 約140名

5. 原因

- ・運転士が、所定停止位置を越えて停車した際、車掌に対して、最前部車両がホーム内に収まっていると誤って申告したため

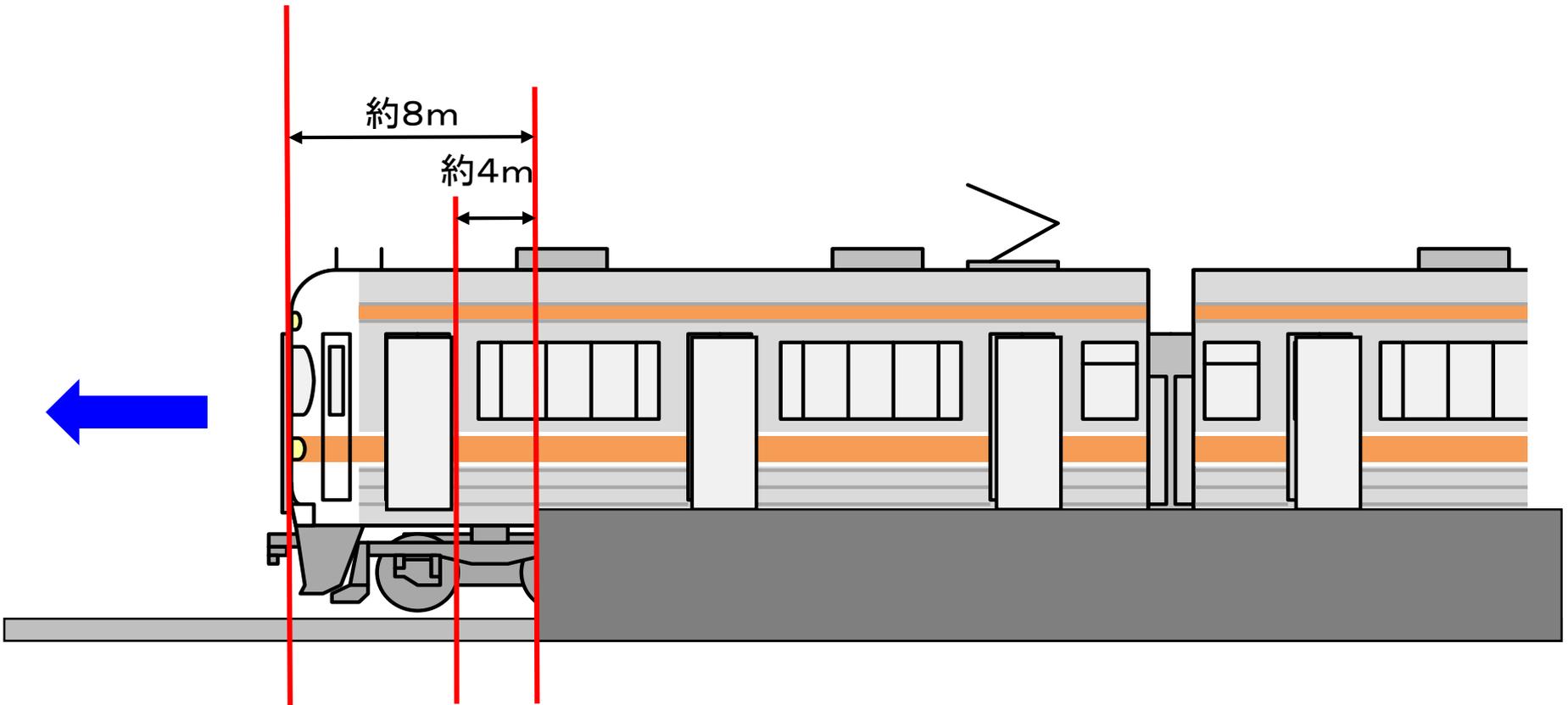
6. 対策

- ・運転士への指導を徹底し、再発防止に努めます。

西岡崎駅

名古屋方

豊橋方



最前部のドア1扉が、ホームから外れた状態で開扉（開扉時間約25秒）